

グローバル COE 特別セミナー

演者： **深町昌司**

(日本女子大学 理学部 物質生物科学科 進化遺伝学研究室)

演題：「メダカソマトラクチン遺伝子の機能と
進化：配偶前生殖隔離の分子機構」

日時：平成 22 年 4 月 13 日 (火) 16:00-17:00

場所：東京大学理学部 2 号館 2 階 201 号室

要旨：

ソマトラクチンは、脳下垂体中葉から分泌され、魚類に普遍的に存在するペプチドホルモンである。同じファミリーに属する成長ホルモンやプロラクチン同様に、様々な生理活性を持つとされてきたが、現時点でのその直接的な証拠は乏しい。我々は、ソマトラクチンの欠損突然変異体と過剰発現トランスジェニック系統を用いた研究により、ソマトラクチンが体色調節と配偶者選択行動に劇的な影響を及ぼすことを明らかにした (Fukamachi et al. 2004 PNAS; 2009 BMC Biol)。本セミナーでは、ソマトラクチンとその受容体遺伝子の進化や、ソマトラクチンが体色調節以外の機能を持つ可能性についても併せて報告する。

主催：理学系研究科 生物科学専攻 武田 洋幸 (内線 24431)